

平成26年度第2回 サイエンスカフェ

【質問・意見カード内容一覧】

| No | 分類 | 質問・感想 | 内容 |
|----|-------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 基準値 | 質問 | ・暫定規制値と基準値の内容の差について ・基本的には暫定規制値内であれば問題なし、でしょうか。 |
| 2 | 検査 | 質問 | 牛は全頭検査されているということですが、基準超過するものが最近見られない状況で、続けていく必要があるものなのでしょうか。寺田先生のご意見をお聞かせください。 |
| 3 | | 質問 | 9ページの図 ①Cs-137の半減期(約30年)よりも減衰が大きい理由は？ ②同一時点の測定値に2桁位の中があるのはどう理解したらよいのですか？測定のバラツキor測定したものの違い |
| 4 | | 質問 | 資料P30の検査結果→平成26年度の検査件数が前々、前年度より半分になっているのはなぜか。 |
| 5 | | 感想 | 流通品の検査が減っていくのは心配です。 |
| 6 | | 質問 | 厚労省のデータは、全国を対象にしたsampleなのかどうか。 |
| 7 | | 質問 | Page17 17都県で100万件を検査、そのうち約80%が都県産 →その他の20%は何を検査しているのですか？ |
| 8 | | 質問 | マーケットバスケット方式とはどんなものなのでしょうか。 |
| 9 | | 質問 | 放射性セシウムによる被ばく線量で、平成23年度のみ「マーケットバスケット方式による結果」とあるが、この方式はいかなるものか。 |
| 10 | | 質問 | 放射線測定の場合、すべてミンチにしないで、そろそろ商品個装のまま測定すべきではないのか。 |
| 11 | | 質問 | 福島では食品検査の上出荷しているが、栃木が地図上福島に入り込んでいても検査を受けていないと伺いましたが、その点は？ |
| 12 | 被ばく線量 | 質問 | 自然放射性物質のひばく量について、宮城県と東京都が高めの結果となっている理由として考えられることはあるのでしょうか。誤差の範囲なのでしょうか。 |
| 13 | | 質問 | 自然放射線による被ばく線量との比較で「世界平均」と「日本」の違いがグラフで明示されているが、何故日本は「食物等」が多いのか。 |
| 14 | | 質問 | 自然放射線による被ばく線量との比較(P42)での日本の食物等の線量が世界平均と比べると多いのは何が影響しているのでしょうか。 |
| 15 | | 質問 | 39のスライドで、仙台市のH25がH24からなぜ高くなったのか？H25に、なぜ東京都の方が福島市より高いのか？ |

| No | 分類 | 質問・感想 | 内容 |
|----|-------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 16 | 被ばく線量 | 質問 | 第一原発から、現在でも絶え間なく一定量の放射能が漏れ、関東一円に拡散しているのか？ |
| 17 | | 質問 | 平成23年の夏にめまいを起こす事が多く、耳鼻科を受診して薬を処方してもらった事がありました。放射性物質によるものと考えるべきですか？ |
| 18 | | 質問 | 生涯の被ばく量について、年寄は何十年も生きないが、乳幼児のこれからが心配。ちりも積もれば？ |
| 19 | | 質問 | 食品の放射能影響より、胸のレントゲン、CT、MRI検査の被ばく量は「数百倍」多い。と言われているが・・・？ |
| 20 | | 質問 | 「被ばく」と「癌」が常に相関的に取り上げられるが、「癌」以外には健康影響は取り上げられないのか。 |
| 21 | | 質問 | 「放射性セシウムによる被ばく線量の地域別平均値」において、「幼児」「成人」の2元対比を行っているが、「成人」とは何才を言っているのか、同様に「幼児」とは何才か？ |
| 22 | 個別の食品 | 質問 | これからの山菜採り時期に、どの地域であれば安心できるかなど分かりますか。 |
| 23 | | 質問 | ・ホウレン草の濃度の高いのはなぜか。 ・米を食べた後、どのような変化をおこすのか。 |
| 24 | | 質問 | 福島第一原発より、海に流出しているお潜水が、今後、廃炉までの長期にわたって、続いた場合の、魚介類の安全性は保たれるのでしょうか。 |
| 25 | | 質問 | いまだに汚染水が流れています。水産物はどうなっていますか。 |
| 26 | | 質問 | 福島原発周辺の海水について放射性物質濃度が減りつつあると言えるのですか？ただ、汚染が新たに発見されている事もあり、濃度の増減は見られているのですか？ |
| 27 | | 質問 | 先日冷却水のもれにより海水の汚染がまた問題視されていますが、現在の福島沖魚介類の収穫及び検査結果はどのようになっているのでしょうか。 |
| 28 | 感想 | | いま出回っている食品については放射線については心配しなくてもよくなったかと安心した。 |
| 29 | | | 大変詳しく学ぶことが出来ありがとうございました。 安全基準値以下の食品が多くなってきていますが、今後、注意が必要なのは、水産物(せっかく安定したのに、また「放射能もれ」、それも、海に流出、これでは福島の漁民の苦労も水の泡。(風評被害がようやくとれたのに・・・) |
| 30 | | | 放射性物質をむやみに恐れている風潮があるように思われる。本日の説明のような正しい情報を伝える機会を作ってほしい。 |
| 31 | | | 放射性物質による影響について、断片的な数値は新聞等により知らせていたが、今回総合的な数値を見たのは初めてで、大変参考になりました。 |